資料1

全国健康保険協会千葉支部 第９４回評議会
（平成29年11月28日開催）

平成２９年度上期　千葉支部事業実施状況について

全国健康保険協会 千葉支部
協会けんぽ

目次

- 千葉支部重点事業の進捗状況について・・・・・・・・・・・・Ｐ３
- 千葉支部重点事業の実施状況について（グループ別）・・・・Ｐ４
- 千葉支部事業運営における数値指標等一覧・・・・・・・・・・Ｐ１５
- 千葉支部各種統計情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ１８

平成29年度 千葉支部重点事業の進捗状況について

項番	重点事項	進捗状況
1	◆データヘルス計画の実施	◎
2	◆自治体及び関係団体との関係強化・共同事業の実施	○
3	◆地域医療構想等への参画・意見発信	○
4	◆ジェネリック医薬品の使用促進	○
5	◆健康保険委員の委嘱拡大と事業の円滑な推進	◎
6	◆メールマガジン新規登録者の拡大	○
7	◆効果的な広報の実施	○
8	◆組織運営体制の強化	○
9	◆生活習慣病予防健診受診率向上	△
10	◆事業者健診取得率向上	△
11	◆特定健康診査受診率向上	△
12	◆被保険者特定保健指導実施率向上	△
13	◆被扶養者特定保健指導実施率向上	△
14	◆重症化予防対策の実施	○
15	◆各種事業の展開	○

項番	重点事項	進捗状況
16	◆サービススタンダードの100%達成	△
17	◆適正な給付業務の推進	◎
18	◆債権管理回収業務の推進	○
19	◆健康保険証の回収強化	○
20	◆診療内容等査定効果額（加入者１人当たり効果額）の向上	○
	◆診療内容等査定金額（10割分）	
	◆再審査請求件数の向上	

≪進捗状況について≫

◎：予定を上回るペースで進捗している

○：概ね予定どおり進捗している

△：予定を下回るペースで進捗している

千葉支部重点事業の実施状況について
（グループ別）

平成29年度上期 千葉支部重点事業の実施状況等について（グループ別）

【　企画総務グループ　】

※◎：予定を上回るペースで進捗している、○：概ね予定どおり進捗している、△：予定を下回るペースで進捗している

項番	重　点　事　項	29年度 数値目標	29年度 上期実績	事業課題に対する具体的な取組内容	上期の実施状況等について	進捗状況※
1	◆データヘルス計画の実施	≪訪問事業所数≫ 320 事業所 ≪宣言事業所数≫ 29年度末までに 330 事業所 ※H27～H29累計	≪訪問事業所数≫ 224 事業所 ≪宣言事業所数≫ 286 事業所 H27～H29.9月の累計	① 健康経営普及促進に向けた幹部職員による事業所訪問の実施 ・訪問事業所の確保（健康保険委員委嘱事業所への訪問依頼文書の送付、広報紙・HPでの訪問受入事業所の募集） ・事業主など責任のある方に健康経営の協力依頼。また、事業所健康度診断カルテを配付し、健康課題の提示及び改善策の提案。 ② 「健康な職場づくり宣言」実施事業所の拡大 ・事業所訪問時に宣言事業の趣旨説明及び実施依頼 ・事業主等と連携した健康づくり支援の実施	• 29年度上期は千葉市（若葉区、緑区）、習志野市、船橋市、市原市、木更津市等の健康保険委員委嘱事業所を中心に訪問依頼文書を送付するとともに、各種広報誌やホームページ等で訪問受入事業所の募集を行い、224事業所を支部幹部が訪問。 • 事業所訪問の際は健康経営の協力依頼を行うとともに、事業所健康度診断カルテを配布し、訪問事業所ごとに健康課題を提示し、改善策の提案を行った。また、健康経営への最初のステップとなる「健康な職場づくり宣言」の実施について実施を依頼。 • 29年度上期は117事業所に健康宣言をいただいた。なお、11月現在の健康宣言事業所数は331社となる。 • 6月に健康経営優良法人（2017）の追加募集があり、3事業所が新たに認定された。	◎
2	◆自治体及び関係団体との関係強化・共同事業の実施	—	—	① 千葉県との健康づくり事業推進等に向けた情報交換と事業の実施 （禁煙週間街頭キャンペーン、健康ちば推進県民大会、がん予防展など） ② 千葉市との健康づくり事業推進等に向けた情報交換と事業の実施 （運動イベント、市民健康づくり大会、特定健診とがん検診の同時実施など） ③ 木更津市との健康づくり事業推進等に向けた情報交換と事業の実施 ④ 千葉大学・千葉県商工会議所連合会との3者による協定締結及び共同事業の検討 ⑤ 千葉県医師会との協定締結及び共同事業の検討 ⑥ 千葉県薬剤師会とのジェネリック使用率向上に向けた連携 （セミナーの開催、お薬手帳カバーの配布など） ⑦ 千葉県歯科医師会との歯科口腔予防に係る共同事業の実施 （集団健診時の歯の健康相談など） ⑧ 経済3団体、健保連と連携した健康経営普及促進事業の検討・実施	• 自治体が主催する各種健康イベントに協会けんぽのブース出展を行い、血管年齢測定や健康相談を実施 7月:木更津健康ウィーク≪木更津市≫ 9月:がん予防展≪千葉県≫ 10月～11月:わくわくヘルスアップ≪千葉市≫ 10月:市民健康づくり大会≪千葉市≫ 11月:健康ちば推進県民大会≪千葉県≫ • 禁煙促進の取組として、6月に禁煙週間街頭キャンペーンへの後援・協力≪千葉県≫ • 特定健診とがん検診の同時実施（8～9月：木更津市） • 5月に千葉大学・千葉県商工会議所連合会と企業の健康経営促進・普及のための連携協定を締結。 • 下期に実施予定 • ジェネリック医薬品の使用割合に応じて４つの区分に分類した「薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知」を作成し、医師会や薬剤師会と連名で千葉県内の2,190の保険薬局へ送付（１０月）。 • 千葉県薬剤師会と連名でお薬手帳カバーを作成し、支部窓口や会員薬局で配布。 • 下期に実施予定 • 下期に実施予定	○

【　企画総務グループ　】

※◎：予定を上回るペースで進捗している、○：概ね予定どおり進捗している、△：予定を下回るペースで進捗している

項番	重　点　事　項	29年度 数値目標	29年度 上期実績	事業課題に対する具体的な取組内容	上期の実施状況等について	進捗状況※
3	◆地域医療構想等への参画・意見発信	―	―	① 医療審議会、地域医療構想調整会議への参画と意見発信	• 千葉県医療審議会や地域医療構想調整会議、千葉県国民健康保険運営協議会へ委員として参画。	○
				② 各種審議会（県国保運営協議会など）への参画と平成30年度に向けた意見発信	• 30年度から始まる次期千葉県保健医療計画や千葉県国民健康保険運営方針について、被用者保険の代表として意見発信を実施。	
				③ 上記意見発信を行うための協会保有データの活用と分析	• 下期に実施予定	
4	◆ジェネリック医薬品の使用促進	全国平均＋1%以上	千葉支部 70.9% 全国平均 70.9% ※29年6月時点	① ジェネリック医薬品軽減額通知サービスの実施（年２回）	• 第１回目のジェネリック医薬品軽減額通知を8月に送付（千葉支部の送付件数：約9万件）	○
				② 保険薬局への軽減額通知サービスの周知及び協力依頼	• 【再掲】ジェネリック医薬品の使用割合に応じて４つの区分に分類した「薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知」を作成し、医師会や薬剤師会と連名で千葉県内の2,190の保険薬局へ送付（１０月）。	
				③ ジェネリック医薬品の処方状況を保険薬局毎に集計・可視化し、各薬局へ提供（ジェネリック医薬品の使用に係るアンケートも同時に実施）	• 上記送付に合わせて、協会のジェネリック医薬品軽減額通知サービスへの協力依頼及び今後のジェネリック医薬品使用促進の取組のため、アンケートを送付。	
				④ ジェネリック医薬品使用促進セミナーの開催	• 下期に実施予定	
				⑤ 健康経営普及促進に係る事業所訪問時に使用促進の協力依頼を実施	• 健康経営普及促進に係る事業所訪問時にジェネリック医薬品の使用促進について協力依頼を実施。	
				⑥ 特定健診受診券送付時に同封するチラシにジェネリック医薬品の使用促進に関する記事を掲載	• 特定健診受診券送付時に同封するチラシに記事を掲載することで、加入者の方へジェネリック医薬品の使用促進を図った。	

【　企画総務グループ　】

※◎：予定を上回るペースで進捗している、○：概ね予定どおり進捗している、△：予定を下回るペースで進捗している

項番	重　点　事　項	29年度 数値目標	29年度 上期実績	事業課題に対する具体的な取組内容	上期の実施状況等について	進捗状況※
5	◆健康保険委員の委嘱拡大と事業の円滑な推進	1,800名	1,827名	① 一定以上の被保険者がいる事業所・新規適用事業所へ勧奨を実施	• 被保険者20名以上の事業所及び新規適用事業所あてに健康保険委員勧奨文書を送付（5,981社）	◎
				② 健康経営普及促進に係る事業所訪問時に勧奨を実施	• 健康保険委員が委嘱されていない事業所へ訪問を行う際は健康経営普及促進と併せて健康保険委員の勧奨を実施。	
				③ 広報紙・ホームページに募集記事を掲載	• 健康保険委員の募集記事を千葉県社会保険協会が発行している広報誌「社会保険ちば」に掲載。また、ホームページにおいても随時募集記事を掲載。	
				④ 健康保険委員研修会（年2回）の開催、健康保険委員表彰伝達式の開催（日本年金機構と共催）	• 9月に千葉、松戸、成田の3会場で29年度第1回の研修会を開催。3会場合計で197名の健康保険委員に参加いただいた。第2回については２～３月頃に開催を予定。なお、健康保険委員表彰伝達式は11月17日に開催。	
				⑤ 健康保険委員向け広報紙の発行	• 健康保険委員向け広報紙「協会けんぽちば」を６月と９月に発行。	
6	◆メールマガジン新規登録者の拡大	380件	285件	① 健康保険委員応募申込書にメールマガジン登録欄を掲載	• 健康保険委員応募申込書の中にメールマガジン登録欄を作成。健康保険委員の申し込みに併せて、多くの方にメールマガジンについてもご登録いただいた。	○
				② 広報紙・ホームページに募集記事掲載	• 県内の全事業所に毎月送付している広報紙「けんぽだより」にメールマガジン登録用の２次元バーコードを掲載。また、ホームページにおいても随時募集記事を掲載。	
				③ 特定健診受診券送付時に同封するチラシに募集記事を掲載	• 特定健診受診券送付時に同封するチラシに募集記事を掲載することで、加入者の方の新規登録を促した。	

【　企画総務グループ　】

※◎：予定を上回るペースで進捗している、○：概ね予定どおり進捗している、△：予定を下回るペースで進捗している

項番	重　点　事　項	29年度 数値目標	29年度 上期実績	事業課題に対する具体的な取組内容	上期の実施状況等について	進捗状況※
7	◆効果的な広報の実施	―	―	① 納入告知書同封チラシをはじめとした各種広報紙、ホームページ、メルマガ等を活用し、わかりやすく効果的な広報を実施	・ 広報紙「けんぽだより」を年金機構より県内の全事業所へ送付している納入告知書の同封チラシとして配布。また、ホームページやメールマガジンを活用したタイムリーな情報提供を行った。	○
				② 県・市町村・関係団体主催のイベント等を利用し、協会けんぽの知名度アップを図ると共に、協会事業に関する広報を実施	・ 県・市町村・関係団体主催のイベントに協会けんぽのブース出展を行った際に、チラシを配布するなど、協会けんぽの事業について周知した。	
				③ 「申請書・届書作成支援サービス」利用促進に係る広報の実施（サービス開始に合わせて実施）	・ 「申請書・届書作成支援サービス」利用促進について、「けんぽだより」等各種広報紙で実施。	
				④ 30年度保険料率・インセンティブ制度施行に係る広報の実施（料額表等の送付、市町村や経済団体等への広報依頼、HP等の活用）	・ 運営委員会や評議会での議論の状況を踏まえて、下期に実施予定。	
				⑤ 効果的な広報、実施スケジュール等を検討する広報委員会（主に各グループの若手職員で構成）を開催	・ 30年度広報計画の策定に向けて下期に広報委員会を開催予定。	
8	◆組織運営体制の強化	―	―	① 全職員を対象に各種研修（情報セキュリティ、ハラスメント防止、メンタルヘルス、接遇など）を実施	・ 全職員を対象に６月にハラスメント防止研修、７月・８月に情報セキュリティ研修を実施（いずれも本部主催研修の伝達）。幹部職員と相談員については別途、ハラスメント相談時の対応方法の研修を実施。 ・ ハラスメント防止研修では、誰もがハラスメントをしてしまう可能性があることやハラスメントの種類等を伝達。情報セキュリティ研修ではテストを行い理解度を確認した。	○
				② コンプライアンス、個人情報保護、情報セキュリティ順守等の徹底	・ 朝礼での「行動規範」の復唱、５月・９月には個人情報・情報セキュリティに関する自主点検を実施。 ・ コンプライアンス委員会において、ハラスメントに関する実態確認のためのアンケートの実施、意見箱の設置を決定、下期に実施予定。	
				③ 進捗会議を月に１回開催し、支部で展開している各種事業について職員間での情報共有を図る	・ 4月から9月まで毎月1回、25日前後に進捗会議を開催し、各グループ実施事業の進捗状況を報告した。	
				④ 業務サービス向上委員会を適宜開催し、CSの向上及び効率的な事業の検討を行う	・ 5月に業務サービス向上委員会を開催。28年度お客様満足度調査結果報告会及び満足度向上研修を受けて支部の課題を認識。全職員が電話応対の基本的な対応の徹底を目指すこと、朝礼にて「電話対応に関する標語」を復唱することとした。	

【　保健グループ　】

※◎：予定を上回るペースで進捗している、○：概ね予定どおり進捗している、△：予定を下回るペースで進捗している

項番	重　点　事　項	29年度 数値目標	29年度 上期実績	事業課題に対する具体的な取組内容	上期の実施状況等について	進捗状況※
9	◆生活習慣病予防健診受診率向上	212,853人 67.9%	88,808人 28.3%	① 民間事業者を活用した新規適用事業所及び未受診事業所への受診勧奨委託	• 新規適用事業所4,444社へ健診案内を送付（H29.1～8月適用）。その内3人以上の被保険者のいる事業所1,572社へ電話勧奨。 • 未受診事業所2,416社へ電話勧奨。（3人以上の被保険者がおり、かつ、H28の健診受診率50%以下を対象） ※既に事業者健診を行っている213社から健診データ提供の同意書を取得。	△
				② 健診機関及び商工会議所等の関係団体への受診勧奨委託	• 18健診機関へ6,589社を委託。（40才以上の健診対象者が5～49人、H28の健診受診率が10%以下の事業所を対象。実施期間はH29.6～H30.2）	
				③ 健診機関の少ない地域における検診車による受診機会の拡充	• 12健診機関で、年間56会場242回設定。 ※前年実績：46会場209回	
				④ 任意継続加入者及び法第３条第２項の加入者（日雇特例）への健診案内送付による受診勧奨	• 任意継続加入者5,515名へ送付。〈新規（H29.4～7月加入）1,954人、H29.3以前加入者3,561人〉 • 法第3条第2項加入者189人へ健診案内を送付。	
				⑤ 新規健診実施機関の募集	• 173医療機関へアンケート調査を実施し、75機関から回答。（回答率43.4%）その内、2医療機関より申請あり。 • ホームページによる募集広報（5月と9月に実施） ※H29契約健診機関数：74	
				⑥ 職員の訪問による低受診率の事業所への受診勧奨	• 前年度までの受診状況に応じて、健康経営で訪問した際に受診勧奨。	
10	◆事業者健診取得率向上	28,213人 9.0%	11,924人 3.8%	① 健診機関及び民間事業者へのデータ取得及び作成業務委託	• 69健診機関と委託契約中。勧奨分の大口としては、ちば県民保健予防財団が取得勧奨を実施した千葉商工会議所会員の内、72事業所176人分のデータを取得予定。 • 民間事業者1社と委託契約。427社へ文書による提供勧奨を実施（40才以上の健診対象者50人以上で、H28提供無かつ生活習慣病予防健診受診率50%以下の事業所を対象）。	△
				② 職員の事業所訪問によるデータ提供勧奨業務	• 前年度までのデータ提供状況に応じて、健康経営での訪問時に提供勧奨。	
				③ 商工会議所等の関係団体及び社会保険労務士へのデータ取得勧奨業務委託	• 3商工会議所を訪問も委託契約はなし。なお、2会議所において、会員向けの健診案内に、生活習慣病予防健診を追加していただくこととなった。 • 2商工会に対してデータ提供依頼を実施。（袖ヶ浦市、我孫子市）	
				④ 千葉県・千葉労働局とのデータ提供依頼連名文書の活用	• 連名文書の更新手続きを行う。活用については、下期に実施予定。（千葉労働局による3年に一度の文書内容の承認が必要）	

【　保健グループ　】

※◎：予定を上回るペースで進捗している、○：概ね予定どおり進捗している、△：予定を下回るペースで進捗している

項番	重　点　事　項	29年度 数値目標	29年度 上期実績	事業課題に対する具体的な取組内容	上期の実施状況等について	進捗状況※
11	◆特定健康診査受診率向上	23,921人 25.4%	10,105人 10.7%	① 受診券の自宅直送	・ 一般157,528人、任継5,304人、法第3条2項189人へ送付。	△
				② 集団健診のダイレクトメール送付による受診勧奨	・ 43市町村の各実施地区の受診対象者69,821人へ送付。	
				③ オプショナル健診等を追加した協会けんぽ独自の集団健診の実施	・ 特定保健指導をセットにした集団健診を下期に実施するための健診機関を選定。 ・ 受診勧奨を含めた集団健診実施のための健診機関を選定。（船橋市及び千葉市3地区、イオン稲毛店での実施を対象。なお、イオンでの実施については、健診推進経費を利用し、実施率向上を図る。）	
				④ 市町が実施する住民健診やがん検診との同時実施	・ 木更津市と2日間実施、146人受診。 ・ H29.12（若葉区）及びH30.2（美浜区）での実施に向けて千葉市と調整中。 ・ 52市町村へアンケート調査を実施。その内、1市より同時実施について前向きな回答があり、下期に調整を図る。	
12	◆被保険者特定保健指導実施率向上	7,637人 14.4%	3,263人 6.2%	① 特定保健指導の外部委託実施機関の拡充	・ H29より契約機関が1機関増え、現在、19機関に業務委託中。なお、H30.4の新規契約に対して2機関が検討中。 ・ H30からの第三期特定健康診査等実施計画による当日保健指導実施機関拡充に向けた対応を検討。 ・ 実施機関での保健指導対象者に対する100%の保健指導実施に向けて、1機関と協働して事業を実施。〈実施機関：新浦安虎の門クリニック。H29上期初回面談数：354人（前年同時期54人）〉	△
				② 職員の電話や訪問による特定保健指導未実施事業所への勧奨	・ 前年度までの実施状況に応じて、健康経営で訪問した際に受診勧奨。	
				③ 関係機関に働きかけ、契約保健師等のマンパワー確保	・ ハローワークやホームページによる募集広報。	
13	◆被扶養者特定保健指導実施率向上	150人 6.2%	30人 1.2%	① 特定保健指導対象者へ利用券の送付	・ 対象者1,046人に対し随時利用券を送付。	△
				② 集団方式での健診と特定保健指導をセットにした外部委	・ 外部委託機関により2会場で41名に初回面談を実施。（実施機関：日本健康倶楽部）	

【　保健グループ　】

※◎：予定を上回るペースで進捗している、○：概ね予定どおり進捗している、△：予定を下回るペースで進捗している

項番	重　点　事　項	29年度 数値目標	29年度 上期実績	事業課題に対する具体的な取組内容	上期の実施状況等について	進捗状況※
14	◆重症化予防対策の実施	未治療者 1,440人 CKD 1,200人	未治療者 869人 CKD 611人	① 未治療者（血圧値または血糖値が要治療者）やCKD（慢性腎不全）の疑いのある者への受診勧奨	〈受診勧奨文書を送付〉 ・ 未治療者869人（本部より一次勧奨対象者6,824人へ送付。支部では二次勧奨対象者へ受診勧奨を実施。） ・ CKD（慢性腎不全）の疑いのある者611人	○
				② 糖尿病性腎症患者の重症化予防事業の実施	・ 千葉県の糖尿病性腎症重症化予防プログラム策定検討会に参加し、医師会や他の保険者との連携強化を図った。 ・ 初期糖尿病患者に対して、健診実施機関及び腎臓専門医療機関と連携して取り組むための検討を行った。	
15	◆各種事業の展開	－	－	① 健康づくり宣言事業所に対する禁煙支援を中心としたデータヘルス計画の禁煙プロジェクトの継続実施	・ 禁煙セミナー：4回、49人（4社で実施） ・ 呼気一酸化炭素濃度測定会：8回、93人（7社で実施） ・ 市川商工会議所女性部への測定会実施依頼。（10月に実施） ・ 禁煙成功者52名に表彰状を送付。 ・ 禁煙おすすめ通知を1,106人へ送付。（42社で実施） ・ 世界禁煙デーイベント： 禁煙啓発品3,000配布、肺年齢測定128人 ・ 地域イベント：禁煙啓発リーフレット400、ポスター47部配布 ・ 木更津市内の小中学校6校との禁煙教室の実施に向けて調整。（下期11、12月に実施）	○

【　業務グループ　】

※◎：予定を上回るペースで進捗している、○：概ね予定どおり進捗している、△：予定を下回るペースで進捗している

項番	重　点　事　項	29年度 数値目標	29年度 上期実績	事業課題に対する具体的な取組内容	上期の実施状況等について	進捗状況※
16	◆サービススタンダード（※1）の100%達成 （※1）傷病手当金、出産手当金等の現金給付の支給申請の受付から給付金の振込までの期間については、サービススタンダード（10営業日）を定める。	100%	99.95%	処理漏れの無いように、受付後6日目に確認を実施（毎日）	・ 7月に進捗確認の漏れが発生したことにより、100%を維持できなかった。今後は、進捗確認を確実に行い100%を維持する。	△
17	◆適正な給付業務の推進（※2） （※2）協会事業計画「３部位以上の施術かつ月に１５日以上の施術の申請件数を目標とし、患者照会を実施する。」	4,700件	4,403件	柔道整復療養費にかかる患者照会の実施 ・ 長期（3カ月以上）、多部位（3部位以上）、頻回受診（15日以上）の申請書を対象に患者調査を実施する。（文書照会）	・ 患者照会年間目標件数4,700件に対する達成率は、上期において93.7%であり、3部位かつ15日以上請求件数対するカバー率は192.9%となっている。	◎

【　レセプトグループ　】

※◎：予定を上回るペースで進捗している、○：概ね予定どおり進捗している、△：予定を下回るペースで進捗している

項番	重　点　事　項	29年度 数値目標	29年度 上期実績	事業課題に対する具体的な取組内容	上期の実施状況等について	進捗状況※
18	◆債権管理回収業務の推進	〈回収率〉56.35% 〈回収額〉416,414千円 〈法的手続き〉80件以上／年	31.53% 176,174千円 41件／年	① 電話・文書・訪問による早期催告を実施する。 ② 資格喪失後受診による返納金債権については保険者間調整を積極的に実施する。 ③ 法的手続を積極的に推進し、債務名義取得後も弁済しない者については強制執行を行う。 ④ 契約弁護士名で納付催告を実施し、早期回収を図る。	・電話催告1,258件、文書催告3,817件（初回937件、6ヶ月定期2,880件）、訪問催告15件実施。 ・保険者間調整により105件15,560千円回収済み。なお、現在46件14,627千円分を請求中。 ・法的手続（支払督促）41件実施。債務名義取得後の未納者について、給与・預貯金の差し押さえを9件実施し、そのうち5件は完納。 ・弁護士名催告783件。うち106件は最終催告分として実施した。最終催告の結果、完納16件、分割納付12件、保険者間調整6件、支払督促へ移行24件となっている。	○
19	◆健康保険証の回収強化	【一般】前年度を上回る率（95.62%） 【任継】前年度を上回る率（94.90%）	【一般】95.51% 【任継】95.16%	① 早期回収のため、日本年金機構が行う一次催告に、支部作成のチラシと返信用封筒を同封する。さらに、日本年金機構での資格喪失処理後、概ね2週間程度で協会からの二次催告を行う。 ② 事業主及び加入者に対して、喪失届への保険証添付徹底と退職後の保険証使用は不可であることの周知を図る。 ・チラシやＨＰ等による広報 ・健保委員研修会等を活用した周知 ・喪失後受診が多く発生している事業所への文書等による周知	・日本年金機構での資格喪失処理から概ね2週間後に文書による催告を実施し、早期回収を図った。対象者からの回答により事業所が未返却であることが判明した場合は、事業所への電話による催告も行った。 ・算定基礎届の講習会開催時に保険証の回収について協力依頼を行った。また、現存被保険者100名以上で、平成28年8月から平成29年7月の間に返納金債権が10件以上発生している6事業所に対しは、個別に訪問及び文書にて保険証早期回収の協力依頼を行った。	○
20	◆診療内容等査定効果額（加入者１人当たり効果額）の向上 ◆診療内容等査定金額（10割分） ◆再審査請求件数の向上	182円 167,204千円 101,076件	84円 77,546千円 56,263件	① 自動点検マスタをメンテナンスする点検員を増やして体制を強化し、自動点検の精度を上げて点検業務の効率化を図る。 ② 点検員のスキルアップのために、毎月２回の支部内の勉強会や外部講師等による点検研修を強化する。 ③ 全国の査定事例を収集して自支部内の点検業務に活用する。 ④ 支払基金との協議を前年度同様に毎月実施し、疑義がある原審事例の解消に努める。 ⑤ 支部内の内容点検を充実させること、業者のノウハウを活用して点検員のスキルを向上させること等を目的として、内容点検の一部外部委託を前年度同様に実施する。	・自動点検のメンテナンス担当班3名に毎月ローテーションで1名が加わり、全員で精度向上に取り組んだ。 ・毎月2回支部内において勉強会を実施している。外部講師による研修は9月26日に1回目実施済み。2回目は12月または1月に実施予定。 ・収集した他支部の査定事例については、勉強会で内容を確認し、自支部内の点検業務に活用した。 ・毎月、支払基金との協議を実施して意見交換を行い、疑義の解消に努めた。 ・委託業者が行った再審査請求結果については支部内で内容確認と情報共有を行い、点検員のスキル向上のため有効活用した。	○

千葉支部事業運営における数値指標等一覧

≪参考≫千葉支部事業運営における数値指標等一覧

担当	協会けんぽ事業指標		27 年 度	28年度		29 年 度		
			実績	実績	上期実績	年度末目標	上期実績	増減（前年同月比）
企画総務G	健康経営普及促進に向けた事業所等訪問数		74 事業所	216 事業所	72 事業所	320 事業所	224 事業所	+ 152 事業所
	「健康な職場づくり宣言」実施事業所数		50 事業所	169 事業所 ※27年度からの累計	98 事業所	330 事業所 ※27年度からの累計	286 事業所	-
	ジェネリック医薬品使用率（新指標・数量ベース）		64.8% (全国 65.0%)	70.3% （全国70.4%） ※29年3月度実績	67.4% （全国67.3%） ※28年6月度実績	全国平均＋1%以上 （全国70.9%） ※29年6月実績	70.9% ※29年6月実績	+ 3.5 %
	健康保険委員委嘱者数		1,160 名	1,488 名	1,439 名	1,800 名	1,827 名	+ 388 名
	メールマガジン新規登録件数		156 件	376 件	235 件	380 件	285 件	+ 50 件
保健G	生活習慣病予防健診	受診者数	152,471 人	169,685 人	84,211 人	212,853 人	88,808 人	+ 4,597 人
		（対象者数）	(308,253) 人	(342,404) 人	(308,117) 人	(313,480) 人	(313,480) 人	
		受診率	49.5 %	49.6 %	27.3 %	67.9 %	28.3 %	+ 1.0 %
	事業者健診	取得数	14,596 人	10,364 人	7,273 人	28,213 人	11,924 人	+ 4,651 人
		取得率	4.7 %	3.0 %	2.4 %	9.0 %	3.8 %	+ 1.4 %
	特定健康診査	受診者数	18,639 人	19,820 人	8,581 人	23,921 人	10,105 人	+ 1,524 人
		（対象者数）	(94,666) 人	(100,002) 人	(95,246) 人	(94,176) 人	(94,176) 人	
		受診率	19.7 %	19.8 %	9.0 %	25.4 %	10.7 %	+ 1.7 %
	被保険者特定保健指導	実施者数	4,571 人	5,187 人	2,539 人	7,637 人	3,263 人	+ 724 人
		実施率	12.5 %	13.0 %	6.1 %	14.4 %	6.2 %	+ 0.1 %
	被扶養者特定保健指導	実施者数	36 人	68 人	16 人	150 人	30 人	+ 14 人
		実施率	1.9 %	3.8 %	0.8 %	6.2 %	1.2 %	+ 0.4 %

担当	協会けんぽ事業指標		27 年 度	28年度		29 年 度		
			実績	実績	上期実績	年度末目標	上期実績	増減（前年同月比）
業務G	サービススタンダード達成率		100 %	99.96 %	99.93 %	100 %	99.95 %	+ 0.02 %
	柔道整復療養費に係る患者照会実施件数		— 件	5,386 件	2,414 件	4,700 件	4,403 件	+ 1,989 件
レセプトG	保険証の回収率 （一般分）		96.69 %	95.62 %	93.83 %	前年度を上回る率（95.62%）	95.51 %	+ 1.68 %
	保険証の回収率（任意継続分）		94.02 %	94.9 %	93.5 %	前年度を上回る率（94.90%）	95.16 %	+ 1.66 %
	債権収納	回収率	55.13 %	52.48 %	31.49 %	56.35 %	31.53 %	+ 0.04 %
		回収額	349,544,852 円	362,088,381 円	147,315,818 円	416,414,032 円	176,174,544 円	+ 28,858,726 円
		法的手続き実施件数	— 件	50 件	24 件	80 件	41 件	+ 17 件
	診療内容等査定効果額（加入者1人当たり効果額）		149 円	181 円	95 円	182 円	84 円	▲ 11円
	診療内容等査定金額（10割分）		121,159,210 円	156,601,320 円	80,848,500 円	167,204,340 円	77,545,650 円	▲ 3,302,850円
	再審査請求件数		76,708 件	94,667 件	45,518 件	101,076 件	56,263 件	+ 10,745 件

※２９年度上期の実績については注意書きがあるものを除き全て２９年９月時点の数字となる。

千葉支部各種統計情報

		２７年８月	２８年８月	前年同月比	２９年８月	前年同月比
①適用事業所数	千葉	50,270 事業所	57,282 事業所	+ 13.9 %	65,113 事業所	+ 13.7 %
	全国	1,798,501 事業所	1,921,618 事業所	+ 6.8 %	2,055,365 事業所	+ 7.0 %
②加入者数 （③被保険者数＋④被扶養者数）	千葉	810,044 人	858,937 人	+ 6.0 %	924,998 人	+ 7.7 %
	全国	36,771,192 人	37,586,025 人	+ 2.2 %	38,588,699 人	+ 2.7 %
③被保険者数	千葉	476,283 人	510,101 人	+ 7.1 %	557,962 人	+ 9.4 %
	全国	21,382,093 人	22,099,191 人	+ 3.4 %	23,032,172 人	+ 4.2 %
④被扶養者数	千葉	333,761 人	348,836 人	+ 4.5 %	367,036 人	+ 5.2 %
	全国	15,389,099 人	15,486,834 人	+ 0.6 %	15,556,527 人	+ 0.5 %
⑤任意継続被保険者数 （再掲 ※③被保険者数の一部）	千葉	6,592 人	6,534 人	▲ 0.9 %	6,083 人	▲ 6.9 %
	全国	282,329 人	273,713 人	▲ 3.1 %	256,984 人	▲ 6.1 %
⑥平均標準報酬月額	千葉	294,292 円	298,092 円	+ 1.3 %	298,213 円	+ 0.0 %
	全国	278,699 円	282,271 円	+ 1.3 %	283,045 円	+ 0.3 %